

令和5年度 石巻地区中学校サッカー春季大会 実施要項^(抜粋)

- 1 目的 この大会は、中学校教育の一環として中学校生徒に広くスポーツ実践の機会を与え、技能の向上とアマチュアスポーツの精神の高揚を図り、心身ともに健康な中学生を育成するとともに、石巻地区の中学校生徒相互の親睦を図るものである。
- 2 主催 石巻サッカー協会
- 3 期 日 1日目 令和5年5月 5日(金)予選リーグ
2日目 令和5年5月 6日(土)決勝トーナメント
- 4 会 場 1日目・・・石巻総合運動公園フットボールフィールド, 多目的フィールド
2日目・・・石巻総合運動公園フットボールフィールド, 多目的フィールド
- 5 大会役員
部 会 長 杉山 孝一 (住吉中校長)
副部長 谷口 達也 (青葉中教頭)
委 員 長 谷口 正樹 (矢本二中)
副委員長(会計) 小野寺 翼 (住吉中) 副委員長(協会連携) 三浦裕司 (蛇田中)
記 録 高橋 康平 (矢本一中)
表 示 三浦 勇佑 (河南東中)
表 彰 三浦 和真 (青葉中) 佐々木 岳 (鳴瀬未来中)
審 判 石母田貴志 (矢本一中)
結果報告 伊丹 優太 (河南東中)
会場巡視 松川 宏 (女川) 佐々木 大地 (女川) 津志田 和彦 (蛇田) 新妻 景也 (渡波)
- 7 審 判 員 石巻サッカー協会審判部・各チーム審判員(有資格者)
- 8 競技規則 日本サッカー協会競技規則(最新版)及び中体連サッカー競技規則部内規定による。

9 大会規則

(1) 競技方法

① 対戦方式

- ・ 1日目は出場7チームが2ブロック(A, B)に分かれて「予選リーグ」を行い、決勝トーナメントに進出する上位4チームを決定する。
- ・ それぞれのブロックの1位が決勝トーナメントに進出する。
- ・ 各ブロック2位以下のチームの中から、成績上位2チームが決勝トーナメントに進出する。
- ・ 優勝以下第3位(2チーム)までを決定する。

② 試合時間

- ・ 全ての試合を50分間(25分ハーフ, インターバル5分)で行う。
- ・ 予選リーグにおいて勝敗が決しない場合は, 引き分けとする。
- ・ 決勝トーナメントにおいて勝敗が決しない場合は, 10分間(5分ハーフ)の延長戦を行う。それでも決しない場合は, PK戦を行う。

③ 予選ブロック代表の決め方

- ・ 「勝ち点(勝ち=3, 引き分け=1, 負け=0)」によって決める。
- ・ 勝ち点と同じ場合は「**直接対決の結果**」で決める。
- ・ 直接対決がない場合, 引き分けだった場合は「**得失点差**」で決める。
- ・ それでも決しない場合は「**総得点**」で決める。
- ・ それでも決しない場合はフェアプレーポイントで決める。イエローカードは-1, イエローカード2枚での退場は-3, 一発レッドカードは-4として計算。
- ・ それでも決しない場合は大会本部にて「抽選」を行う。

④ メンバー用紙

- ・ 各チームは競技開始20分前までに本部に「メンバー用紙」を提出すること。

⑤ 選手交代

- ・ メンバー用紙に登録された選手7名の再交代を認める。
- ・ 試合前にユニフォームのチェックを受けた交代要員は, 交代する旨を本部に申し出ること。

⑥ 退場・警告

- ・ 本大会において「退場」を命じられた選手は, 次の1試合に出場できない。
- ・ 本大会において2度「警告」を受けた選手は, 次の1試合に出場できない。
- ・ 退場については, 専門部規律委員会でその後の対応を検討する。
- ・ 所属チームの最終試合において, その大会中「2度目の警告を受けた選手」と「退場を命じられた選手」は, 中総体の初戦1試合に出場できない。

⑦ 競技中の給水

- ・水のみとする。

⑧ 飲水タイム

- ・飲水タイムを必ず設ける。

⑨ 使用球・服装など

- ・日本サッカー協会検定5号ボールを使用する。(各チームで持参)
- ・ユニフォーム(シャツ・ショーツ・ストッキング:以後ユニフォームという)は原則として、日本サッカー協会ユニフォーム規定に従うものとする。
- ・ユニフォーム(シャツ)にはチーム名を入れる。
- ・ユニフォームの番号は選手登録書に記載された選手固有の番号(1~99番)とする。
- ・ユニフォームは、正の他に副として正と異なる色のユニフォームを必ず用意すること。
- ・ゴールキーパーは、他のプレーヤーと色別できるものとする。
- ・金属類、眼鏡(安全なスポーツグラスは除く)、ギブス、装身具(ミサンガ、ネックレス、ヘアバンド(女子の髪留めは除く))等を身に付けての出場は認めない。
- ・アンダーシャツとインナースパッツ(サーマルショーツ)のカラーは、チームで統一すること。
- ・シャツの裾をパンツから出すことはルール違反ではなくなったが、教育的観点から、ユニフォームをきちんと着るように各チームで指導すること。
- ・ソックスに巻くテーピングは、ソックスと同色のものとする。
- ・審判との区別を明確にするため、黒や紺のユニフォームは使用しないこと。
- ・各チームのユニフォーム(4着)は、類似色とならないように留意すること。
- ・合同チームについてはソックスのメーカーやラインが異なっても、主たる色が同じであれば出場を認める。

(2) 登録人員

- ・監督(教職員)1名、コーチ(外部コーチ・教職員)1名、役員(教職員)1名、選手18名の、計21名以内とする。
- ・チームは原則として単独校でのチーム編成とするが、宮城県中学校体育連盟「複数校合同チーム参加規程」により、合同チームでのチーム編成を認める。
- ・登録人員の変更は、各チームの大会初戦の開始20分前までに行い、それ以降については認めない。第1試合の「メンバー提出用紙」に記載されたもので最終登録人員とする。

(3) 表彰

- ・優勝以下第3位までのチーム・選手に賞状を授与する。
- ・優勝チームには優勝杯(次年度まで保持)を授与する。

(4) 申し込み方法

- ・ 事前登録なし。
- ・ 「選手登録書(申込書)」と「外部コーチ任命承認願(必要なチームのみ)」(職印あり)を、大会初日の顧問会の際に提出すること。
- ・ サッカー競技規則第3条より、選手は7名以上で参加申し込みを行うこと。

サッカー競技規則 第3条 競技者の数

「試合は、11人以下の競技者からなる2つのチームによって行われる。各チームの競技者のうちの1人はゴールキーパーである。いずれかのチームが7人未満の場合、試合は開始されない。」

(5) シード権について

- ・ 昨年度、石巻地区新人大会の結果から以下の**3チーム**をシードとする。

ブロック1優勝の矢本第一中学校がA1に。ブロック2優勝の住吉中学校がB4に入る。(予選リーグの直接対決で矢本一中が勝っているため)
準優勝が蛇田中と女川・鳴瀬未来中であつたが、女川・鳴瀬未来中が解散したため、蛇田中が第3シードとして、B7に入る。

<確認> 地区新人戦以降の累積警告選手 → なし

- ・ 中総体のシード権について

春季大会優勝チームがA1、準優勝チームがB5に入る。
優勝チームに敗れたチームがB8、準優勝チームに敗れたチームがA4に入る。
中総体は渡波中が参加して8チームで行う。

(6) その他確認事項

- ・ 大会初日は、試合が終了したらピッチ内アップを行ってよい。また、ゴール後方でアップを認める。その際、試合中のチームと色が重ならないようにすること、ボールがコートの中に入らないよう十分注意すること。
- ・ 2日目は、試合開始15分前までのピッチ内アップを認める。
- ・ ベンチは、本部からフィールドに向かって左側を番号の若いチームのものとする。
- ・ ベンチには選手登録書に名前がある者以外は入ることができない。
- ・ 前年度優勝チームは優勝杯を返還すること。(渡波中)
- ・ 両日とも8:00から大会本部(更衣室1番奥)にて顧問会を行う。
- ・ 会場準備は第1試合に当たっているチームが行い(7:30から)後片付けは最終試合に当たっているチームが行う。
- ・ 顧問はチームの勝敗にかかわらず、2日間ともに大会の運営に当たる。(敗退チームも2日目に練習試合の時間あり)

- ・選手以外は競技場に入らないこと。(登録外の選手はベンチには入れない。本部反対側からの応援)
- ・ゴミは必ず持ち帰ること。
- ・本大会中、いずれの場合においても、規定人数(サッカー競技規則 第3条 競技者の数)に満たない場合、試合は行われず、予選リーグにおいては相手チームへ無条件に勝ち点3が付与される。なお、試合開始後に規定人数(サッカー競技規則 第3条 競技者の数)に満たなくなった場合、そこまでのスコアとは関係なく、相手チームに3点の得点が付与され、自チームは0点となる。また、以降の試合においても上記の場合、同様の扱いとなり、予選ブロック代表権については以降のチームへ繰上げされ、2日目へは進出できない。

(7) コロナ対応について

- ・更衣室を使う学校は中に入る人数が多くならないようにし、常に窓とドアを空けて換気をする。
- ・更衣室を使ったチームは消毒を確実に行うこと。
- ・開会式と閉会式は実施しない。
- ・選手は試合開始1時間前に会場に来ること。(第1試合のチームを除く)
- ・選手は自分たちの試合が終了したら、できる限り速やかに帰ること。
- ・3位の表彰は、2日目の準決勝終了後すぐに。1位、2位の表彰は決勝終了後すぐに行う。
- ・ボトルの共用はしない。その代わりにすべての試合で飲水タイムを設ける。
- ・ゴミは各自持ち帰ること。
- ・食事をする際は向かい合わないでお互いに距離をとること。